

Mother care サービス レポート

マザーケアサービスとは、ご利用者さまのご自宅へ、マザーネットのケアリストが
お伺いし、お子さまのケアや家事をさせていただくサービスです。

■ご利用例 vol.35

小1の女の子。学童からご自宅に帰って、お母さまの帰られるまで、週に2~3回2時間のご利用です。

ご利用者の声 Nさん

きっかけは小学校入学です

きっかけは、長女の小学校入学でした。保育園のときは迎えに行くまでは預かってもらい安心でした。小学校入学と学童保育入室となり、学童保育終了の5時から私が帰宅するまでの約2時間、長女は一人で（自宅）留守番をすることになります。が、娘は一人でお留守番は嫌だといい、私も最近の事件等を鑑みると不安でした。

そこで、一緒にお留守番してくれるシッターさんを探し始めました。私の居住する吹田市でもファミリーサポートの制度はあるのですが、サポーター宅で保育すること、帰宅後、次女を保育園に迎えに行った後に長女を迎えに行かなければならないことから止めました。以前利用していた知人の紹介でマザーネットに電話をかけると、丸岡さんの明るい対応と「大丈夫ですよ」の一言が決め手となり、お願いしてみることにしました。

2時間という短い時間をフルに

面談で初めてお会いしたケアリスト Mさんは、きびきびとしてベテランのケアリストさんという印象、おっとりした長女とは違うタイプですが要望をきちんと聞き入れてくださり、娘も「一緒にお留守番してくれる Mさん」と言っていたので大丈夫だと思い、早速4月からケアリスト派遣をお願いしました。

金曜日は祖父母の援助、水曜日は主人の休みがあったので、最初、Mさんには週3回お願いしました。慣れない小学校生活で娘も緊張して疲れているし、「学校嫌い！行きたくない！」と朝晩泣くのをなだめて、時間割と持ち物を一

緒にしたり、学童のお弁当を作ったり・・・、家事が得意ではない私は、前にも増して手が回りませんでした。

Mさんは娘の様子を見ながら、2時間という短い時間をフルに活用してくださり、子どもの相手と、夕食作りや掃除など家事全般（あまりにもできていないので見るに見かねて？）していただき、とても助かっています。

子どもが飽きない工夫をしていただき大喜び！

子どもには紙風船・紙芝居・折り紙・オセロ・シャボン玉と次々に楽しい遊びを用意していただいたり、同じマンションに住む学校・学童の友達も来るので、時には一緒にクッキー・クレープ・ゼリーづくりをしたり、と、子どもが飽きない工夫をしていただき大喜びです。また、ある日は娘が遊びに行ってもなく泣いて帰ってきたので、優しく抱っこしてなぐさめ、外に連れ出し気分転換させてもらったとか。娘の様子をよく見て、私の帰宅時に言葉やコメントで伝えてくださいます。料理も上手！美味しいので、3歳の次女も保育園から帰ってくると「Mさん、味見する！」というのがお決まりになっています。

子どもの相手だけでなく、経験と知恵と工夫など子育て・家事のアドバイスもしていただき、なにより母親の私をケアしてもらっています。本当に感謝の日々です。

ケアリストの声 S. Mさん

自然体のくみちゃんにいられるように

今回のお仕事は、新しく一年生になった女の子“ちょっぴり甘えん坊で愛らしいお嬢ちゃん”のお迎え、自宅でのお世話そして家事を行うという依頼でした。

入学当初は、今までの自由奔放な保育所生活から一転して新しい環境に身を置くことになり、一年生になった喜びよりも緊張と不安のほうが優っているように感じました。お母さんの話では、朝起きて「学校に行きたくない！！」

と泣いていたそうです。

入学前、通学路をお母さんと妹のお嬢ちゃま、私の4人で歩いてみた時には、一年生になるのが余程嬉しいのか、「ランドセルを背負って行く！！」と言うぐらい（実際にランドセルを背負って行きました。）張り切っていたのに……。

入学当初は、下校の道々お友達とあまりおしゃべりもせず後ろからついて行っていたお嬢ちゃんも、自宅に帰った途端、緊張の糸が切れるみたいで賑やかなくみちゃんに一変！！保育所時代から仲の良かったお友達といつも元気よく遊ぶ姿に、私もホッとしました。学校での緊張感を出来るだけほぐしてあげるには、いつもの自然体のくみちゃんにいられるよう、おうちでは自由にのびのびと遊ばせ、傍で見守ってあげるのが一番かな？と思いました。

子どもたちの姿に幸せな気分を味わって

日を重ねるごとにお嬢ちゃんの表情も和らいで落ち着きを取り戻しつつあったので、ある日、「今度クッキー作りをしよう！！」と持ちかけてみました。そしたら、「うん！！」と元気のよい返事が返ってきたので、早速、お母さんに次回までに材料を揃えていただきました。当日はお友達2人もやって来て、まさに「女3人寄せばかしまし。」の賑やかなキッズホームクッキング教室に早変わり。みんな

の瞳も輝き、ワイワイガヤガヤお喋りしながら本当に楽しそうでした。最後の型抜きや飾りつけもそれぞれの個性が出てなかなかおもしろいものです。時間が足りなくて全部は出来ず、残りを翌日の土曜日に親子で楽しんでいただくことにしました。

子どもたちの生き生きとした姿、屈託のない笑顔は、私にとっても心が和み、幸せな気分を味わえるものです。今後もくみちゃんの興味を引きそうな遊びを取り入れてお世話をしていこう！と思った一日でした。

また、お仕事で忙しいお母さんが、帰宅後少しでもお子様たちとゆったり過ごす時間が持てるよう、家事の面でもできるだけサポートしていきたいと思います。

マネージングディレクター 丸岡八千のひとこと

今年の4月は、ご利用者Nさんのように、小学生のケアのご依頼がたくさんありました。学童の終わりからお母さまの帰られるまでの時間です。小学生の通学時や在宅時に親を不安にさせる事件が、数多く起こったためでしょう。子どもを任せて安心し、その上、夕食作りなど家事もしてもらえるなんて、たっぴりお得なサービスと思います。